

(様式-001)

| | |
|--------|--|
| ×整理番号 | |
| ×受理年月日 | |

認 証 申 請 書

年 月 日

一般財団法人日本エルピーガス機器検査協会
理事長 殿

住所
法人番号
名称
代表者氏名 印

産業標準化法第30条第1項(第30条第2項)の規定に基づき、下記のとおり認証を受けたいので、別紙書類を添えて申請します。

| | | |
|----------------|----------------------|--------------------------------------|
| 認証を受けようとする鋳工業品 | 鋳工業品の名称 | |
| | JIS の番号及び名称並びに種類又は等級 | |
| 認証の区分 | | |
| 工場又は事業場 | 名 称 (ふりがな) | |
| | 所在地・電話番号 | |
| 工場又は事業場の品質管理体制 | 適用する審査基準 | (A) 省令第2条第1項 (B) 省令第2条第2項 |
| | 審査結果等の活用 | (A) JIS Q 9001 審査登録結果の活用 (B) 活用なし |
| 品質管理責任者 | 氏 名 (ふりがな) | |
| | 所属・役職 | |
| | 所在地・電話番号 | |

備 考

- この用紙の大きさは、A4 とする。
- 申請書は、原則として、認証を受けようとする鋳工業品に係る JIS ごとに提出する。
- “第30条第1項(第30条第2項)”の部分は、製造業者の場合は()の付かない部分の文字を、輸入業者又は販売業者の場合は()の部分の文字を選択し記載するか又はそれぞれ該当しない部分の文字を削除して作成する。
- “鋳工業品の名称”の欄は、該当 JIS の規格名称及び形式名を記入する。
- “JIS の番号及び名称”は、認証を受けようとする鋳工業品に適用される JIS のうち、認証を受けようとする JIS の番号及び名称を列記する。
- “認証の区分”は、該当 JIS の規格名称か又は本協会と事前に調整した区分名等を記入する。
- “工場又は事業場”については、認証を受けようとする鋳工業品の製造、試験・検査等に関係する工場又は事業場を列記する。工場又は事業場の範囲は、当該鋳工業品の製品規格、製造工程、原材料、設備、検査、及び出荷承認(表示を含む。)の条件など技術的生産条件が同一と判断できる範囲とする。
- “適用する審査基準”の欄は、“鋳工業品及びその加工技術に係る日本産業規格への適合性の認証に関する省令”第2条第1項で定める品質管理体制の審査の基準(A)又は同条第2項で定める審査の基準(B)のいずれか該当するものについて○で囲む。
- “審査結果等の活用”の欄は、JIS Q 9001 審査登録結果の活用を希望する場合は(A)を、希望しない場合は(B)を○で囲む。
- 認証申請書は、正本1通を本協会の中央検査所に提出する。
- 申請書作成に当たって、“備考”の部分は削除してもよい。また、×印の欄は記入しないこと。